



総合型選抜・学校推薦型選抜 受験申込書

【出願校の推薦事項を守り、且つ次の事項をお守りください。】

- ① 専願の大学（学校）に合格した場合は辞退できない。
- ② 専願の大学（学校）に同時期の複数出願はできない。

裏面の記入上の注意事項をお読みになり、太枠の中に正確にご記入ください。

(進路支援課記入欄)

① 高3時の生徒コード

卒業年度

性別

発行番号

担任印

3

20 年3月

男 女

※当該生徒の登録回数

担任印

生徒氏名

生徒氏名

② 受験校種・試験区分

| | |
|------------------------|-----------------------------|
| 国公立大学・国公立短大 | 総合型選抜 |
| 私立大学・私立短大・大学校・専門学校・その他 | 学校推薦型選抜（公募制・指定校制・活動評価制・その他） |

③ 大学・学部・学科名
(専攻・コース名)

大学・学部・学科名

④ 入試方式等

入試方式等

⑤ 各日程

出願締切

月 日

必着・消印有効

試験日

月 日

発表日

月 日

⑥ 受験場所

本学・地方（都市名）・なし

⑦ 学習成績の状況

●

⑧ 校内推薦枠

●

⑨ 専願・併願

⑩ 学校推薦

要・不要

⑪ 試験科目

面接・集団討論・小論文・実技・国語・数学・英語・理科・地歴公民・基礎力試験・共通テスト・その他（ ）

⑫ 備考

備考

(進路支援課記入欄)

| | 欠席 | 遅刻 | 早退 | 学習成績の状況 | 欠席・遅刻・早退回数超過理由 | 学習成績の状況以外の出願条件とそれを満たす理由 |
|----|----|----|----|---------|----------------|--|
| 1年 | | | | | | 【記入例】英語4技能の検定試験においてCEFR A2以上を取得している者：英検2級を取得しており、スコアが2100（CEFR B1）である。 |
| 2年 | | | | | | |
| 3年 | | | | | | |

記入上の注意事項

① 生徒コード

高校3年生在籍当時のホーム番号3桁+出席番号2桁（301ホーム1番だった場合は30101）

② 受験校種・試験区分

学校推薦型選抜の試験区分は「公募制・指定校制・活動評価制・その他」から選択する。

③ 大学・学部・学科名、専攻・コース名

正式名称を記入する。教育学部等で細かく専攻やコース名が定められているものは記入する。

（東京学芸大学 教育学部 初等教育専攻A類 現代教育実践コース 学校心理プログラム）

④ 入試方式

入試方式を記入する。（英語4技能併用方式、高得点重視方式など）

⑤ 各日程

試験日は最初に試験が行われる日を記入する。（1次選考がある場合、2日間に渡って試験がある場合に該当）

発表日は最終合格発表日を記入する。

⑥ 受験場所

受験大学の所在地に行く場合は「本学」を選択する。他の会場の場合は「地方」を選択し、都市名を記入する。

⑦ 学習成績の状況（旧 評定平均値）

学習成績の状況が不問の場合は「なし」と記入する。A段階以上は4.3以上、B段階以上は3.5以上、C段階以上は2.7以上を指す。

⑧ 校内推薦枠

本校から出願可能な人数を記入する。特に指定が無ければ「なし」と記入する。

⑨ 専願・併願

入学者選抜要項の記載を慎重に確認する。判断に困る場合は、個人で判断せず、必ず3年次のホーム担任に問い合わせる。

⑩ 学校推薦

学校長・ホーム担任・教科担任・部活動顧問などの推薦が必要な場合は「要」を選択する。

ただし、「不要」であっても、⑧校内推薦枠の指定がある場合は「要」を選択する。

判断に困る場合は、個人で判断せず、必ず3年次のホーム担任に問い合わせる。

⑪ 試験科目

課される科目を全て選択する。ただし、共通テストが課される場合は、国語、数学などの教科名を選ばず「共通テスト」のみ選択する。

⑫ 備考

総合型選抜・学校推薦型選抜に関する特別な要件、1次選考の試験日・発表日等がある場合に記入する。